

季刊

唯物論研究協会編集

# 現代思想と

1966

7号

特集

● やわらかい保守主義  
かたい保守主義

《座談会》保守精神をみつめる

山田宗睦 / 古田光 / 吉田傑俊 / 鈴木正

「日本の保守思想の系譜」

「日本的なもの」への視角

新保守主義の二つの顔

現代イデオロギー論

科学論における相対主義を

どのように批判すべきなのか

和辻哲郎ノート

河村 望

岩崎信彦

古茂田宏

岩井忠熊

尾田 弘

太田哲男

白石書店

岩崎允胤編著

# 現代の倫理

——平和と民主主義のために——

日本の歴史的な現実とその課題への着目を失うことなく、われわれにとっての現代の倫理、ニヒリズム、非合理主義に対峙し、人間の尊厳、平和と民主主義に根ざす倫理を体系的に展開する。

**おもな内容** 現代倫理学の課題／人間とその生活／生活と倫理／個人と社会／倫理的価値／倫理的自由／倫理的行為の構造／倫理的人格とその形成／現代日本の倫理思想批判／平和と民主主義の倫理／仏教における平和の倫理／キリスト教における平和の倫理／近世以降のヨーロッパにおける平和思想

定価 2,500円

東京都千代田区神田神保町1-28  
☎03-291-7601 振替東京2-16824

白石書店

白石書店 東京都千代田区神田神保町1-28  
☎03(291)7601 振替東京2-16824

# 戦後思想の再検討

東京唯物論研究会編

民衆の側からの戦後思想を総括、再検討し、歴史的岐路に立つ現代日本の指針を探る。

## 人間と文化篇

定価二五〇〇円 丁250

思想の戦後史をどうとらえるか——高田求／倫理学論争について——仲本章夫／戦後思想の人間論——吉田正岳／文化運動と高度経済成長——佐藤和夫／戦後思想の方法と文学——山根献

## 政治と社会篇

定価二四〇〇円 丁250

戦後四〇年の思想——芝田進午／大衆社会論争——後藤道夫／戦後民主主義の現在——吉崎祥司／「脱産業化社会」の夢と現実——石井伸男／批判的視角からみた技術の論理——鳥居廣

# 季刊 思想と現代

1986年10月  
第7号

唯物論研究協会編集

白石書店

## 目次

---

### 特集 やわらかい保守主義，かたい保守主義

#### 〈座談会〉

保守精神をみつめる……………山田宗睦／古田光／吉田傑俊／鈴木正	3
日本の保守思想の系譜……………河村 望	21
「日本的なもの」への視角……………岩崎信彦	36
新保守主義の二つの顔……………古茂田宏	49
現代日本イデオロギー論……………岩井忠熊	67
科学論における相対主義をどのように批判すべきなのか……………尾田 弘	80

---

#### 文化時評

最近のソ連映画雑感……………岩尾龍太郎	93
---------------------	----

---

和辻哲郎ノート……………太田哲男	102
------------------	-----

---

#### ブック・エンド

体罰，教師懲戒の解明……………加藤恒男	118
---------------------	-----

#### 書評

小田実著『われわれの哲学』……………野村博史	119
歴史学研究会編『天皇と天皇制を考える』……………桃井 健	120
高島通敏『地方の王国』……………江上由美	121

---